

# 衆議院内閣委員会ニュース

平成 30. 4. 13 第 196 回国会第 10 号

4 月 13 日（金）、第 10 回の委員会が開かれました。

## 1 古物営業法の一部を改正する法律案（内閣提出第 42 号）（参議院送付）

- ・小此木国務大臣及び政府参考人に対し質疑を行い、質疑を終局しました。
- ・採決を行った結果、全会一致をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。  
（賛成一自民、立憲、希望、公明、無会、共産、維新、自由）

（質疑者及び主な質疑内容）

### 金子俊平君（自民）

- ・今回の法改正によって、国民にどのようなメリット又は経済効果があるか、小此木国務大臣に伺いたい。
- ・平成 26 年の規制改革ホットラインに寄せられた古物商の規制緩和に関する提案に対し、当時は対応不可としたが、今回は法改正を行い、規制緩和をするに至った社会的変化とはどのようなものか、政府に伺いたい。
- ・既に法規制がある古物競りあわせ業と、自主規制を行っているフリマアプリ等では、盗品が扱われる危険度が違うのか否かを政府に伺いたい。

### 佐藤茂樹君（公明）

- ・4 月 11 日に滋賀県彦根市の交番で警察官が拳銃で撃たれて死亡し、19 歳の警察官が殺人の疑いで逮捕された事件に対し、その真相解明や再発防止に向けた小此木国務大臣の見解を伺いたい。
- ・平成 26 年の規制改革ホットラインに寄せられた古物商の規制緩和に関する提案に対し、都道府県公安委員会による指導監督などの観点から当時は対応不可とされたが、今回その方針を変更した理由は何か。
- ・本改正案により、仮設店舗における営業制限の緩和に係る古物の受取の日時及び場所を都道府県公安委員会にあらかじめ届出させる方法について、古物商にとって過度の負担とならないよう考慮する必要があるとの指摘があるが、政府はどのように対応するのか伺いたい。

### 塩川鉄也君（共産）

- ・盗品等の売買の防止、速やかな発見等を図るという法目的と今回の規制緩和は馴染むものなのか、政府に伺いたい。
- ・本改正案に盛り込まれた許可単位の見直しは、大手の古物商のための規制緩和となっているのではないかの考

えに対し、政府の見解を伺いたい。

- ・本改正案にフリマアプリ等の規制が盛り込まれていないことについて、有識者会議の構成員である大手事業者の要望に沿ったものではないかと国民から疑念を持たれる可能性があるという考えに対し、小此木国務大臣の見解を伺いたい。

### 大河原雅子君（立憲）

- ・今回の改正案の内容及びその効果について小此木国務大臣の所見を伺いたい。
- ・いわゆる「押し買い」によるトラブルを抑制するためには消費者庁及び警察庁が連携して取り組む必要があると考えているが、現在の取組状況について政府に伺いたい。
- ・有識者会議等において、古物商に対し顔写真付きの許可証を交付して、本人確認を可能にすることが大事であるとの認識が示されていたが、それを本改正案に規定しなかった理由について政府に伺いたい。

### 寺田学君（希望）

- ・ネットオークションは古物営業法による規制の対象である一方で、フリマアプリは対象外となっているが、この理由について政府に伺いたい。
- ・中古買取り業者による本人確認の方法について、現代の技術に合った簡便な形に見直すべきと考えるが、政府の見解を伺いたい。
- ・中古品売買を含めた様々な分野において、生活する者の利便性を向上させながら安全を確保するという意味で、実態に合った法改正をしていくべきと考えるが、小此木国務大臣の所見を伺いたい。

## 中川正春君（無会）

- ・国民からの警察関係の相談を受ける窓口は、公安委員会以外にどこがあるか伺いたい。
- ・警察組織への国民の相談がどのように活かされているのか、また、それに対する警察の説明責任は果たされているのか、調査、分析し、その結果を発表すべきと考えるが、小此木国務大臣の見解を伺いたい。
- ・インターネット上のフリーマーケット等における盗品の発掘や取り締まりを行うためには、ネットの世界をもっと分析し、捜査の手法を工夫しないと十分な効果が得られないと考えるが、小此木国務大臣の見解を伺いたい。

## 浦野靖人君（維新）

- ・今回の古物営業法の改正は今のフリーマーケットにどのような影響があるのか伺いたい。
- ・複数の営業所を持つ事業者の違反を指導・監督する場

## 2 内閣の重要政策に関する件（公文書管理）

- ・菅国務大臣、梶山国務大臣、磯崎農林水産副大臣、今枝財務大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

## 玉城デニー君（自由）

- ・行政における文書主義の原則の徹底を確認するための取組として、法令上、どのような規定が置かれているのか、梶山国務大臣に伺いたい。
- ・公文書に記載された事実を再度確認すること、また、複数存在する文書の公文書としての真正性について確認することを目的として、第三者機関を臨時に又は正規に設置し、当該文書の内容を精査する必要があると考えるが、梶山国務大臣の見解を伺いたい。
- ・公務員により文書主義に反する行為がなされた場合、どのような処分を科すことができるのか、政府に伺いたい。

## 阿部知子君（立憲）

- ・4月11日の予算委員会において、佐伯内閣総理大臣秘書官が質疑者に対してやじに等しい発言をした件に関して、内閣総理大臣及び内閣官房長官は国会に対し謝罪すべきであると考えているが、菅内閣官房長官の見解を伺いたい。
- ・平成27年6月5日の国家戦略特区WGに今治市職員が出張した復命書が2種類存在するのはなぜか、梶山国務大臣の見解を伺いたい。
- ・愛媛県職員が柳瀬内閣総理大臣秘書官（当時）や藤原内閣府地方創生推進室次長（当時）と面会した際に作成し

合、どこを管轄する公安委員会の権限で指導・監督を行うのか伺いたい。

- ・クロードなネットの世界における盗品の取引にどう対応するのか検討状況を伺いたい。

## 玉城デニー君（自由）

- ・ネットオークション及びフリマアプリで売買される商品、購買層及び商品の値段の違いについてどのような比較をしているのか伺いたい。
- ・古物商の在り方に関する有識者会議において、フリマアプリ等の運業者や業界に対する規制の在り方についてどのような意見があったか伺いたい。
- ・ネット売買における盗品について、現状をどう捉え、運業者及び業界にどのような呼びかけを行っているのか、小此木国務大臣の見解を伺いたい。

た文書が農林水産省において発見されたが、どこに保存されていたのか、磯崎農林水産副大臣に伺いたい。

## 中川正春君（無会）

- ・財務事務次官のセクハラ疑惑に関して、口頭注意のみならず、世界標準に則り、厳重な対応が求められると考えるが、菅内閣官房長官の見解を伺いたい。
- ・平成27年4月2日に愛媛県職員及び今治市職員が柳瀬内閣総理大臣秘書官（当時）、藤原内閣府地方創生推進室次長（当時）らと面会したかどうかを明らかにするため、両名の委員会への出席を求めているが認められていないことについて、菅内閣官房長官の見解を伺いたい。
- ・「首相案件」という言葉は首相官邸において使われていることと思うが、一般論としてどういうことを意味しているのか、菅内閣官房長官の見解を伺いたい。

## 塩川鉄也君（共産）

- ・農林水産省において見つかった加計学園に係る愛媛県職員と柳瀬内閣総理大臣秘書官（当時）及び藤原内閣府地方創生推進室次長（当時）との面談記録に係る文書について、その内容及び他省庁における文書の有無を菅内閣官房長官に確認したい。
- ・国民の疑念を招かないようにするため、当時の内閣総理

大臣秘書官としてのやりとりについて当時の内閣官房長官であった菅内閣官房長官が明らかにする責任があるのではないかと伺いたい。

- ・防衛省は、オスプレイ飛行に関する住民からの苦情を受け付けた際、これまで米軍に対し米軍機の飛行事実の有無を確認し、その回答を得ていたのか確認したい。

### **柿沢未途君（希望）**

- ・内閣府、文部科学省及び農林水産省に配ったとされる愛媛県の文書について、文部科学省及び内閣府において見つかったのか確認したい。
- ・藤原内閣府地方創生推進室次長（当時）が愛媛県、今治市及び加計学園の担当者から公式のヒアリングを初めて行った日時、場所について伺いたい。
- ・財務事務次官のセクハラ発言について、麻生財務大臣の口頭注意のみで、調査は行わず、これ以上の処分もしいことについて、菅内閣官房長官の見解を伺いたい。

### **浦野靖人君（維新）**

- ・真実を残していくため、公文書を保存していくことは重要であると考えているが、梶山国務大臣の意見を伺いたい。
- ・公文書は日々作成されているので、早急に全ての公文書のデジタル化による管理を内容とする法案が必要であると考えているが、これについて何か作業を行っているか梶山国務大臣に伺いたい。

### **中山展宏君（自民）**

- ・合理的な跡付け検証ができるよう文書を作成し、保存することは重要であるが、作成した全ての行政文書を保存するのではなく、きちんと整理をして保存することが公文書管理法の重要な精神だと考えるが、梶山国務大臣の見解を伺いたい。
- ・昨年来、本来1年以上保存すべき文書が、各省庁の行政文書管理規則に基づき、保存期間1年未満として廃棄されているという事例があったが、各省庁の行政文書管理規則について今般どのような見直しがあったのか伺いたい。
- ・電子媒体による公文書管理について、課題をクリアしつつ、さらに進めるべきと考えるが、梶山国務大臣の見解を伺いたい。

### **濱村進君（公明）**

- ・行政文書の保管及び保存について、行政文書の管理に関するガイドラインにおいてどのように定められたのか、行政文書に該当しないものとの比較も含めて梶山国務大臣に伺いたい。
- ・南スーダン派遣施設隊が作成した日報に関する特別防衛監察について、指示の内容はどのようなものであり、当該監察の対象にイラクの日報は含まれていたか、また、日報自体の検索範囲について防衛省に伺いたい。